

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
国語	2・東書 新しい国語	<ul style="list-style-type: none"> ○ 言葉を通して、適切に表現し正しく理解する能力と伝え合う力を高めるために、「読むこと」の領域の教材を中心として構成しつつ全領域を偏りなく扱い、「学習の手引き」で交流活動を位置付けるなど配慮されている。 ○ 思考力や想像力、表現力及び言語感覚を養うために、発達段階に応じた思考力を養う教材の設定や、語彙を拡充し定着させる言語教材の系統的な位置付けに配慮されている。 ○ 国語に対する関心を深め、国語を尊重する態度を育てるために、伝統的な言語文化の作品を小教材「日本の言の葉」、また、2年生以上には、「日本語のしらべ」が配置され、日本語の美しさに触れる工夫がなされている。 ○ 取り上げ教材と関連のある図書を紹介するなど読書への広がりや充実にも配慮されている。 ○ 日常生活に必要とされる対話、記録、報告、要約、説明、感想などの言語活動を行う能力を身に付けさせるために、言語に関する事項を単元後や付録で繰り返し「言葉の力」として明示し、各教科等にも活用できる言語能力の定着を図る工夫が見られる。 ○ 関心・意欲を高め、主体的な学習を促すために、新聞や広告など生活と関わりのある題材を活用しそれらを読み比べる学習により、言語能力を各教科等へ生かせるような工夫が見られる。 ○ 相手や目的に応じて、調べたり考えたりしたことを、表現する能力を身に付けさせるために、学習の手引きで既習事項や学習の過程を示すとともに、単元末のページに確認と振り返りを設定することで表現力の定着を図る工夫が見られる。 ○ 単元を貫く課題に応じて学習に取り組めるような活動が設定されている点や、「つながる」「ひろがる」を設けて既習事項の振り返りや発展に向けて配慮されている。 ○ 見開き一面の写真や広告ちらしの例の掲載など、内容の理解や学習意欲の喚起に役立つ視覚的な資料が随所に示されている工夫が見られる。 ○ 1～4年は上下巻二分冊、5～6年は学年一冊の合本である。折り込みページが多く取り入れられ、児童の興味・関心を高めるよう配慮されている。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
書 写	38・光村 書 写	<ul style="list-style-type: none"> ○ 姿勢を正しくし、文字の形、大きさ、配列などを理解して、読みやすく書くことができるようにするために、画の方向を運びをイラストや音声表現で分かりやすく示し、「おれ」や「はらい」をなぞることで、点画の長短や方向に気を付けて書けるよう配慮されている。 ○ 児童の発達の段階に対応するため、「調べよう」「たしかめよう」で字形の整え方や筆使いのポイントを確認し、「広げよう」で硬筆練習ができるよう工夫が見られる。 ○ 関心・意欲を高め、主体的な学習活動を促すため、筆記具の特徴を比較しやすい具体例を示した点や、観点ごとに3段階から選択することによって自己評価をしやすくした点に工夫が見られる。 ○ 自分の課題の発見や学習したことが生活に生かされるようにするため、学校生活における書く場面を取り上げ、目的や用紙に合わせた配列について複数の具体例を示し、作品づくりに生かせるよう工夫されている。 ○ 3年以上では学習内容によって単元を分け、単元と単元の間や巻末に、充実した資料や発展的な教材を配列したり、学年の学習の見通しを示したりしている点に特色が見られる。 ○ 教科書の配列として、硬筆と毛筆の学習教材を交互に組み合わせてあることから、硬筆と毛筆の学習が強く結び付いており、文字を書く基礎を身に付けられるようにした点に特色が見られる。 ○ 点画のつながりを比較させるために、朱墨や薄墨の写真を掲載し、視覚的に捉えることができるよう工夫されている。 ○ 学習のポイントを示したり、理解を助け、課題解決のヒントを与えるキャラクターを活用したりするなど、児童の主体的学習の助けとなるよう配慮されている。 ○ 4年生の巻末には、詳しいローマ字表があり、5・6年生の巻末にも掲載されている。

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会	2・東書 新しい社会	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各単元において、「つかむ」「調べる」「まとめる」「いかす」という問題解決的な学習過程で構成され、国土と歴史に対する理解が深まる工夫がされている。 ○ 学習過程に沿って、写真・統計・年表など児童が考えを深められるような資料を豊富に掲載している。 ○ 「つかむ」学習過程での課題づくりを大切に扱っており、児童の課題意識を高める工夫がある。 ○ 「まとめる」学習過程で、各学年の発達段階に応じて、図表・地図・カルタ・新聞・年表など多様な表現方法を例示している。 ○ 各単元の「いかす」学習過程で、自分ができることを考える。将来に向けた提案をする、社会参画をするなど公民的資質の基礎を養うための活動が工夫されている。 ○ 重要用語を「ことば」として解説し、基礎的・基本的知識の習得を図る工夫をしている。各単元に学習のめあて、学習の進め方が示され、見通しをもって学習できる。 ○ 巻末に学習目標や内容に合わせた索引があり、調べやすい。 ○ 選択教材では同数の頁掲載とし取り扱う時間に偏りがないよう工夫がされている。また、発展教材が充実している。 ○ 児童に親しみのあるキャラクターを活用し、児童の興味関心を高められるようにしている。 ○ 各学年の発達段階に応じ、防災・安全教育、環境教育等、今日的課題を適切に取り上げている。

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
社会科 地図帳	46・帝国 楽しく学ぶ 小学生の地図帳	<ul style="list-style-type: none"> ○ 教科書と同じサイズの中に適切な量の地図・グラフ・写真を掲載していて、児童が理解を深められるよう工夫されている。 ○ 日本の歴史について、「年表」「江戸時代の交通路」「むかしの境界」「歴史の舞台になった場所」の主題図や写真や図など豊富な資料が用意され、我が国の歴史への理解が深められるようになっている。 ○ 防災に関する頁が見開きで紹介され、自然災害について関心をもち、災害に備える大切さを理解できるよう工夫している。 ○ 「地図帳の使い方」で地図の成り立ちや活用の仕方等を丁寧に説明していて、地図を活用して主体的な学習を促すことができるよう配慮されている。 ○ 部分的な地図の拡大図があり、その土地や自然の様子が理解しやすいように工夫されている。 ○ 「アメリカ合衆国」の地図では、州名や主な都市名が英語でも表記され、外国語活動との関連をもたせる配慮がある。

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
算 数	4・大日本 たのしい算数	<ul style="list-style-type: none"> ○ 全学年とも教科書を一冊にまとめることで、当該学年で学習する内容を見通したり、既習事項の確認や学び直しが容易にできたりするので、基礎的・基本的な知識・技能を身に付けるのに有効である。 ○ 計算方法や考え方を書き込むスペースが広く取られ、筋道立てて説明するモデルが複数示されているので、数理的な処理の方法について学び、数学的な考え方を育成することができるよう工夫されている。特に、数直線図を用いた考え方を重視し、低学年からそのよさに気付かせる工夫が随所に見られ一貫性がある。 ○ 作業的・体験的な活動を多く取り入れ、児童が興味・関心をもって主体的に活動に取り組めるよう配慮されている。 ○ 練習問題が豊富で、基礎・基本の確認から応用・発展まで、個に応じて学習を進められるよう十分配慮されている。 ○ 「算数たまたまばこ」や「わくわく算数ミュージアム」では、生活の中にある算数の話題や発展的な課題を扱うことで、学習した内容を多くの場面で活用できるよう工夫されている。 ○ 数と計算、量と測定、図形、数量関係の各領域をバランスよく配列し、児童が学習意欲を持続できるよう配慮されている。 ○ 巻末に「教科書に出てきた大切なことがら」を設け、用語やきまり、計算の仕方や図のかき方が検索しやすくなっている。

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
理科	4・大日本図書 理 科 たのしい理科	<p>○ 単元導入時に身近な自然の事物・現象を見開きの写真やイラストで紹介し、関心や意欲を喚起すると共に、自然を愛する心情を育てるよう配慮されている。また、自然事象に対する疑問を投げかける形で構成された文章を掲載し、児童の探求意欲を喚起するよう工夫されている。</p> <p>○ 「みつけよう（問題の発見、予想）」→「調べよう（計画、観察・実験）」→「まとめよう（考察）」という問題解決の道筋で構成されている。問題文の表現が児童に疑問をもたせる形で記され、調べようとする意欲が持続できるよう工夫されている。また、児童の思考の連続性が図られる構成となっている。</p> <p>○ 規則性をとらえやすくするために、「ものづくり」を設け、総合的に自然の事物・現象をとらえられるよう配慮されている。「学んだことを生かそう」では、既習事項を用いて発展的な問題解決を行えるようになっている。</p> <p>実生活との関連を資料等で紹介したり、単元末の「学んだことを生かそう」で考えさせたりすることで、その有用性が実感できるよう配慮されている。</p> <p>○ 観察・実験器具の使い方については、観察・実験と同じ見開きに掲載されており、教科書の流れに沿って学習できるようになっている。</p> <p>また、何度も使用する器具については、折り込みページに記載し、教科書を閉じても当該箇所はみられるよう工夫されている。</p>

		<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年とも単元の導入では、身近な自然の事物・現象を体験等との関わりを通して、児童自らが問題を発見し、予想、計画、観察・実験などの活動や、結果、考察、結論という学習の流れが分かりやすく、見通しをもって活動できるよう配慮されている。巻頭の「理科の学び方」には、学習指導要領に示された当該学年で学ぶべき内容がイラストで記されている。また、身につけるべき資質・能力も記されている。 ○ 単元の扉で、既習事項との関連が写真やイラストを利用して小見出しでまとめられている部分もある。植物教材においては、茨城県の生育状況に合った配列となっている。 ○ 巻末に各単元で学習した重要語句の定着を確認できるようチェックボックスと書き込み式の振り返りが配置されている。 ○ 複数の単元で使用する実験・観察器具の使用方法については折り込み資料として、活用しやすいよう配慮されている。 巻末には切り取り式の動物・植物シート（3年）、星座シート（4年）などがつけられており、授業での学習のみならず、自主的な学習の場でも活用できるものとなっている。
--	--	--

平成31年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
生活	1・東書 あたらしいせいかつ 新しい生活	<ul style="list-style-type: none"> ○ 2年間を通して、学校からまちへ活動の場を広げたり、他教科との合科的な指導を行ったりしながら、地域や他教科との関連を図るような単元の構成になっており、自分と身近な人々や社会や自然との具体的な関わりを通して自立への基礎を養うように工夫されている。 ○ 『幼児教育』との円滑なつながりを図るために、上巻の最初に「スタートブック」という項目を設けて、スタートカリキュラム的な内容を提示している。また、学習指導要領に付け加えられた「公共物や公共施設」を学習する単元も扱われている。 ○ 活動のねらいを質問形式で提示したり、活動後の写真や振り返りカードを効果的に提示したりすることにより、学習の見通しを立て思考の深まりにつなげて、気付きの質を高めることができる。 ○ 様々な事情がある児童の生育歴に配慮しており、児童が安心して学習に取り組めるようになっている。 ○ 「べんりてちょう」や「ポケットずかん」は資料が豊富で見やすく分かりやすい。また、イラストの児童が成長する姿が児童自身と重なり、自立する姿が実感できるように配慮されている。 ○ 教科書全体の色調に落ち着いた統一性があり見やすくなっている。

平成31年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
音楽	27・教芸 小学生の音楽	<ul style="list-style-type: none"> ○ 音楽を愛好する心情を育てるため、「友達」をテーマにした親しみやすい楽曲を多く取り上げ、みんなで心をひとつにし、歌声や音色を合わせていく喜びを味わえるような工夫がされている。 ○ 表現と鑑賞を関連付けた題材の工夫がされている。特に、低学年では、わらべ歌や童謡・唱歌が扱われ、世代を超えて日本の音楽文化を共有することができるように工夫されている。高学年では、我が国の伝統音楽の鑑賞に加え、世界の音楽を扱うことで我が国の音楽文化に誇りをもつと共に他国の音楽文化を尊重することができるように配慮されている。 ○ 6年間を通して段階的、系統的に題材が工夫されており、音楽的な基礎事項の定着が図れるようになっている。また、題材が共通事項を核として構成され、学習を通して、児童が気付いたり見つけたりした内容で学びが広がり、深まっていくような工夫がされている。 ○ 児童が主体的に音楽活動に取り組めるよう、「目標」「活動」「なりたい姿」がひと目で分かるようなページ構成が工夫されている。 ○ ユニバーサルデザインを取り入れ、すべての児童にとって使いやすく学びやすいように配慮されている。優しい色調のイラストや、白を基調とするすっきりとした見やすい紙面構成となっている。また、巻末のまとめりごとに、目次とリンクした各ページの題材の示し方等、統一感があり学習しやすい工夫がなされている。

平成31年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
図画 工作	116・日文 図画工作	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一つの題材が見開き2ページで構成されている。作品を使って、友達と活動を楽しむ場面が多く掲載されている。また、作品の制作過程の場面が示されており、子供たちが大まかな活動の流れを把握できるような工夫が見られる。 ○ 活動のヒントとなる言葉をキャラクターの吹き出しに入れたり、活動の様子が分かる場面の写真を示したりすることで、発想・構想の能力を育めるよう配慮されている。 ○ 教科書の左上に色別で題材の配列が明示されている。目次の題材には、活動が分かる小さな写真が掲載されている。題材はバランスよく配列されている。どの学年も絵画の割合がやや高い。高学年で鑑賞が充実しており、鑑賞素材も日本的なものやアートカードを取り扱うなど幅広い。 ○ 巻末に材料や用具の使い方や表現技法についての資料が示されており、基礎的な能力を育成するための工夫が見られる。

平成31年度使用 茨城県第4採択地区 教科用図書の採択理由書

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
家庭科	9・開隆堂 わたしたちの家庭科	<p>○ 各題材ともに「学習のめあて」が明確に示してあり、問題解決的な学習をとおして段階的に基礎的・基本的な知識及び技能が身に付くようになっている。また、実習においては、基礎的なものから応用的なものへ、簡単なものから難しいものへと繰り返し学習することで、基礎・基本の定着を図っている。</p> <p>○ 各題材の最後に「ふり返ろう・生かそう」コーナーを設け、学習の振り返りとともに、今後の生活において実践していこうとする意欲を高めている。また、題材ごとに児童が関心をもつような写真や図を「チャレンジコーナー」や「発展」のコーナーに設け、身に付けた知識や技能をより定着、発展させ、さらに家庭生活で実践していこうとする態度を高めるように配慮されている。</p> <p>○ マークが厳選されており、分かりやすい。各題材のトップの写真が内容を表すものとなっており、興味・関心を高める。写真が児童側からの目線で示されており、見やすい。さらに、児童がつまずきやすいところは、絵や写真で拡大表示されている。</p>

茨城県第4採択地区教科用図書選定協議会

会長 飯島 郁郎

教科	発行者の番号・略称 教科書名	事 由
保健	224・学研 みんなの保健	<ul style="list-style-type: none"> ○ 本文中に簡潔な表現で重要事項を示し、関連する図や写真によりさらに理解が深められるように配慮されている。犯罪が起りやすい場所や場面、インターネットのトラブルが取り上げられていて、身を守るための内容も充実している。 ○ 健康・安全についてチェック方式で示し、自分の生活リズムをふり返る実践的活動ができるよう工夫がされている。 ○ 単元で学ぶことが関連写真と共に明示され、「考えてみよう」「かつよう」の項目を通して、習得した知識を繰り返し活用するような学習展開になっている。 ○ 場面ごとに様々なキャラクターを登場させ、疑問を語らせたり、同年代の会話や身近な事例等を掲載したりして、健康・安全の問題としてとらえやすいように工夫がされている。 ○ 児童の発達段階を考慮し、単元配列が系統的になされている。イラストや写真、詳しい説明や関連する情報を紹介し、それらを効果的に使うことで主体的に学習が進められるように工夫がされている。 ○ 項目名の下に「ここで学ぶこと」として学習課題が明示され、学習の見通しが持てるように工夫がされている。また、ユニバーサルデザインを採用し、表情豊かなイラストや理解を促す写真を使い、児童が身近で親近感を得る資料になっている。 ○ 重要用語がゴシック体で見やすく標記されている。当該学年以降に学習する漢字や重要用語にはルビがふられ、理解を促す工夫がされている。中学年には大きく見やすい活字が採用されているなど、発達段階に考慮した工夫が見られる。 ○ 各単元には生き生きと活動する写真が使用されている。奇数ページ右上にインデックスが表記されていて、自分だけの教科書を作り出す工夫がされている。